

令和5年10月10日

農林水産省 品目団体輸出力強化支援事業 ジャパンパビリオンへの出展参加者選定結果

一般社団法人 日本木材輸出振興協会
事務局長 吉野 示右

下記の展示会につきまして、出展参加の応募のあった申請者について、審査した結果、下記の申請者を採用しましたのでお知らせいたします。

－ 記 －

- 1 展示会名：VIETBUILD HCMC (PHASE 4) INTERNATIONAL EXHIBITION
- 2 開催期間：令和5年11月8日(水)～11月12日(日)
- 3 採用した出展応募者と出展概要

中国木材株式会社（広島県）

杉・桧の製材品（集成材）及びそれで作られた羽目板などの完成品を展示し、杉・桧の良さとともに、工場の動画（VCR）により、生産能力と製品品質をアピールする。

出展予定面積：15m²（3m×5m）

株式会社土山木協（滋賀県）

タンブラーを展示し、建築用材とは違った形で国産材をアピールする。更には建築資材も含め国産材、びわ湖材を普及・広報を行う。

出展予定面積：9m²（3m×3m）

愛媛県産材製品市場開拓協議会（愛媛県）

木製小屋、構造材カットサンプル、軸組工法ミニチュア模型を展示し、日本産木材を用いた木造軸組住宅の普及・PRと合わせて、ヒノキを中心に構造材・内装材等の販路開拓を行う。CLTカットサンプル等の展示・解説により、ベトナムにおけるCLTのマーケットインの可能性についての調査を行う。

出展予定面積：36m²（6m×6m）

鹿児島県産材輸出促進協議会（鹿児島県）

主に鹿児島県産の製材品（化粧板、柱材、桁材等）を展示するとともに、展示パネルや映像、パンフレット等を用いて来場者への県産製材品の認知度向上を図り、新たな販路開拓につなげる。

出展予定面積：9m²（3m×3m）

素朴屋株式会社（山梨県）

木造のお茶室を展示し、デザインスタイルと日本の伝統工法をベトナムや世界にアピールする。茶道を通じて展示会で集客するとともに、映像やパンフレット、自社のうちわを配布、SNSを活用して普及広報活動を行う。

出展予定面積：27m²（9m×3m）

以上